

各実行委員 殿
各単産青年部 殿

日本青年学生平和友好祭実行委員会
(公 印 省 略)

「第35回ヒロシマの旅」の開催について

青年共闘運動の前進に向けた努力に敬意を表します。

核兵器禁止条約（TPNW）は、今年1月15日にサントメ・プリンシペ民主共和国の批准により署名国が93カ国、批准国が70カ国に達しています。しかし、「唯一の被爆国」を標榜する日本政府は核兵器禁止条約に参加する姿勢を見せず、国際的な核兵器廃絶の流れに背き続けています。先日の日米首脳会談では、岸田首相が中国、ロシア、朝鮮の核兵器を批判し、「広島出身の政治家として核廃絶をライフワークとしてきた」と述べましたが、一方でアメリカの核兵器やその核の傘の下にある日本の軍事戦略については一言も触れませんでした。広島の平和公園の慰霊碑に刻まれた「安らかに眠って下さい 過ちは繰返ませぬから」という銘文は、「すべての人びとが原爆犠牲者の冥福を祈り、戦争という過ちを再び繰り返さないことを誓う言葉」（広島市）です。「安保関連3文書」をもとに防衛予算の急増を進める岸田首相の姿勢は、はたして「広島出身」を自称するにふさわしいのでしょうか。私たちには、国籍、国境、民族といった枠組みを超えて戦争に反対するたたかいを岸田政権の戦争をする国づくりに対置する責務があります。そして、私たち日本に生きる青年は被爆の実相を語り継ぎ、世界の仲間たちとともに核兵器廃絶のたたかいに立ち上がらなければなりません。

昨年3月末の被爆者健康手帳の所持者の平均年齢は85.01歳でした。若い世代が被爆体験を被爆者から直接に継承する機会をなるべく多く持つことが重要な課題となっています。そして、「核と人類は共存できない」という原水禁運動のスローガンをいかに現代の社会で実践するかを模索することが求められています。「第35回ヒロシマの旅」を通じて一人でも多くの仲間がこの課題に取り組む機会を持つことを呼びかけます。

記

1. 名 称 「第35回ヒロシマの旅」
2. 開催期日 2024年5月31日（金）～6月2日（日）
3. 内 容 ・5月31日（金）
開会集会
被爆電車の乗車と講話
原爆資料館の見学
講演（原発に頼らない地域づくりの実践 高島美登里さん）
※宿泊は両日とも「アステールプラザ」です。
- ・6月1日（土）
大久野島フィールドワーク
第80回平和友好祭全国総会

・6月2日(日)

被爆体験講話

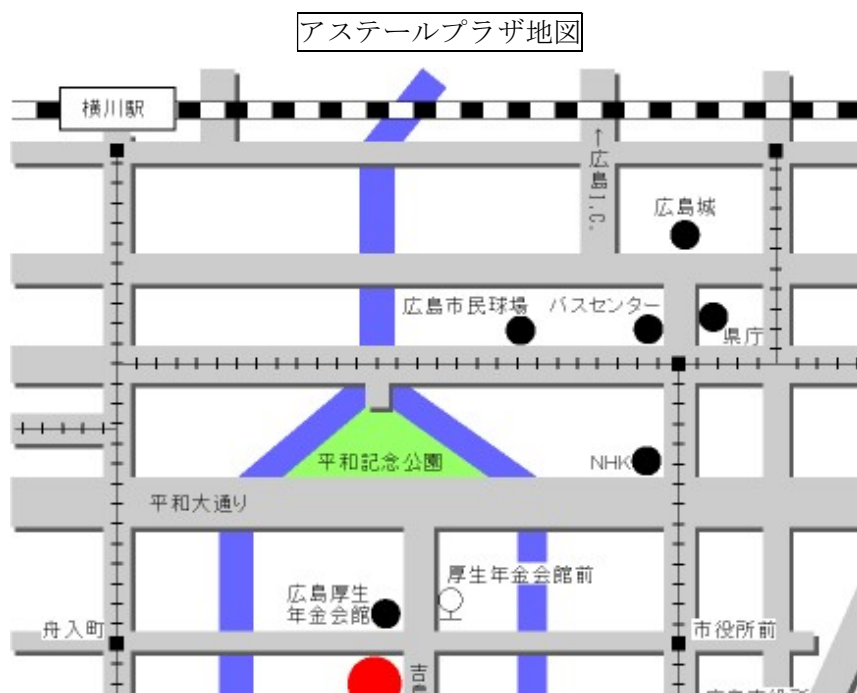
平和公園の慰霊碑めぐり

平和の火採火式

集約集会

※終了は平和公園で13:00を予定しています。

4. 集 合 5月31日(金)の集合場所はアステールプラザです。受付は12時に開始しますので、県・労組ごとでの手続きをお願いします。13:45から開会集会を開始し、その後、広島電鉄の「原爆ドーム前」の停留所まで移動してから被爆電車に乗車します。被爆電車の発車時間は14:30を予定しています(広島電鉄の当日の運行ダイヤに組み込まれていますので、遅刻者が発生した場合、それに合わせて電車の出発を遅らせることはありません)。



〒730-0812 広島市中区加古町4-17

tel : 082-244-8000 fax : 082-246-5808

5. 参加費 ¥25,000-

※ 宿泊(2泊)・朝食(2日のみ)、昼食(1日のみ)、会議室費用、被爆電車の借上げ費用、貸切バス、乗船代、講師への謝礼、資料館の入場料、資料代を含んでいます。上記でカバーできない費用は、日実委の「ヒロシマの旅」の予算から支出しています。

※ 各地から広島までの交通手段の手配・支払いは各都道府県実、労働組合でお願いします。

※ 参加費は、事前の銀行振り込みの場合は以下をお願いします。「旅」の当日の支払いの場合は現金を実行委員会の受付係にお渡しください。その際に領収書を

発行します。

中央労働金庫本店営業部（普通） 1 1 1 8 3 8 4

口座名 日本青年学生平和友好祭

6. 参加申込 集約期限は 2024 年 5 月 20 日（月）になります。

- ・別紙に記入し、平和友好祭事務局まで FAX を送信してください。上記の集約期限が過ぎても宿泊に余裕があれば申し込みを受け付けますので、事務局まで連絡をください。

平和友好祭事務局

東京都文京区大塚 3-28-7 林野会館 2F

TEL 03-3943-4871

FAX 03-3943-4877

E-mail jlsy@basil.ocn.ne.jp

7. そのほか ・各施設で感染予防施策の定めがある場合はご協力をお願いします。

以上

第 35 回ヒロシマの旅（5 月 31 日～6 月 2 日）参加者集約表

| 番号 | 名 前 | 性別 | 年齢 | 団体・組合名(役職)・備考・責任者の連絡先 |
|----|-----|----|----|-----------------------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |
| 11 | | | | |
| 12 | | | | |
| 13 | | | | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |

県・労組 _____ 責任者氏名 _____

住 所 _____

電話番号 _____

※参加者が 20 人を超える場合は用紙をコピーしてください。

※宿泊施設への報告が必要ですので、名前と年齢を必ず記入してください。

※県・労組の代表者の連絡先を記入してください。

※期限 5 月 20 日（月） FAX 03-3943-4877 E-mail jlsy@basil.ocn.ne.jp